

令和5年4月27日

踏切事故防止の啓発動画が完成

～踏切を渡るときは？ 踏切内で立ち往生したらどうする？！～

令和4年4月5日午前8時45分ごろ、福島交通飯坂線で発生した踏切事故の教訓を風化させず、今後の踏切事故を防止するため、1分間の啓発動画を制作しました。イラストを使い、踏切の安全な渡り方や踏切内で立ち往生した時の対処法などをお知らせしています。

動画は市ホームページ、YouTube のほか、駅前マルチビジョンでの配信も順次行います。ぜひ、ご覧ください。

記

1. 内容

- ①踏切の手前では、必ず一時停止し、安全確認
- ②警報機が鳴り始めたら踏切内に入らない
- ③踏切内に閉じ込められたら、ゆっくり前進してバーを跳ね上げて通過
- ④脱輪や故障で立ち往生したら、非常ボタンを押す。無ければ発煙筒などで異常を列車に知らせる
- ⑤警報機も遮断機もない踏切（第4種踏切）は、特に注意

2. 動画はこちらから



3. その他

幼児交通安全クラブや学校・高齢者対象の交通安全教室などでも、活用します。また、学校や地域の団体等へ無料で DVD の貸し出しも行っています。ぜひご活用ください。詳しくは、生活課までお問合せください。

担当：生活課 安全安心・避難者支援係
課長 佐藤 課長補佐 菅藤
電話 024-525-3787（直通）

踏切事故を防げ！ 啓発動画が完成

～踏切を渡るときは？ 踏切内で立ち往生したらどうする？！～

踏切事故の発生

令和4年4月、市内で重大な踏切事故発生



啓発の必要性

- 重大事故につながる可能性大
- 踏切の正しい渡り方
- 踏切内で立ち往生してしまった場合
- 遮断機も警報機もない踏切の存在



啓発動画の活用

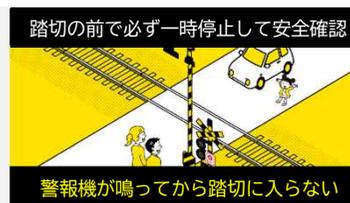


マルチビジョン、市ホームページ、
SNS、YouTube、交通安全教室
などで活用

踏切事故を防げ！ 啓発動画が完成 ～踏切を渡るときは？ 踏切内で立ち往生したらどうする？！～

踏切事故を防ぐための**3つの注意点**で構成

1. 踏切の手前では必ず一時停止し、安全確認



2. 警報機が鳴り始めたら踏切内に入らない



3. 踏切内でとどまらない。立往生した際の対処法



遮断機も警報機もない踏切は特に注意